MK EDUCATION
International Language School



パナイ島 イロイロ
英会話留学

Learn to speak English in abroad
ILOILO city, Panay Island

安全・快適な
英会話留学は、
イロイロで。

親子留学 | 学生
社会人 | シニア

MK EDUCATION
International Language School

トビタテ！留学JAPAN
その経験が、未来の自信。
わたしたちは、
「トビタテ！留学 JAPAN」に
賛同しています。

あなたの目標を達成するための「オーダーメイド・レッスン」がここにあります。

あなたはもっと英語を話すことができる。

「もっと英語を話せるようになりたい。」その理由は、人により様々です。「海外旅行で、現地の人と全く会話ができず、残念な思いをしたので話せるようになりたい。」「洋楽の歌詞をもっと理解できるようになりたい。」「海外支社に転勤となるので、ビジネス英会話を身に付けたい。」等、希望・目標があるかと思います。本当に今以上に英語が上達するのだろうかという不安は、もっと上手になりたいという情熱で振り払うことができます。英語を学び、英語力を身に付けると、接する世界が広がります。それはとても楽しく、あなたの人生を必ず豊かにします。最初の一歩を思い切って踏み出しましょう。



留学への最初の一歩、まずは現レベルと目標をお聞かせください。

目標を明確にすることはとても大切なことです。あなたの目標にあった、あなただけのカリキュラムを設定いたします。日本事務所スタッフのヒアリングでは、弱点を含めた現状レベルと達成したいことをお気軽にお話しください。

それを基に、出発前の段階で大まかな教育方針のイメージを作成しておくことになります。

例えば・・・
- 外国人との日常会話が不自由なくできるようになりたい。
- TOEIC で○○○点以上取りたい。
- IELTS でバンドスコア○点を目指したい。
- オーストラリアに居住したい。
- カナダへワーキングホリデーに行く前に準備をしておきたい。
- 海外の会社で働いてみたい。
- 英語の先生になりたい。



的確に設定される MK EDUCATION 独自カリキュラム

具体的なカリキュラムは、当校に到着してから行われるレベルテストにより設定されます。当校では一人ひとりの能力を向上させるために、独自のカリキュラムをご用意しています。Level 1～Level 5まで5段階のレベルを、更にそれぞれ A、B の2段階に細分化。綿密な10段階のレベル構成により、あなたにあったカリキュラムで無理なく学習することができます。授業に追いつけないということはありません。

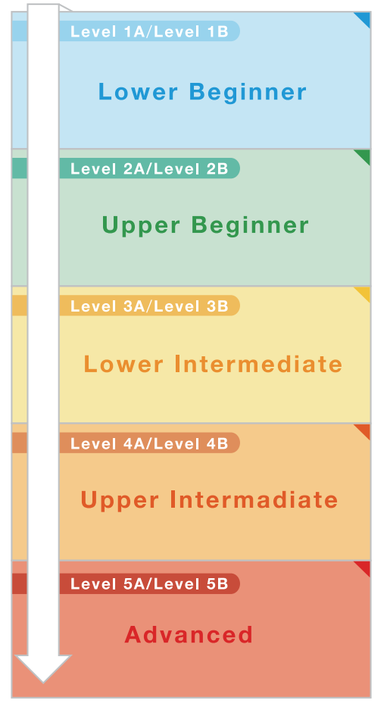
Lv.1 初級者のための基礎英会話を学ぶ。
実用的な英会話を基礎から学ぶことによって英会話に自信を持つ。基本的な文型や文法、単語をまとめて英語の表現を応用できるように訓練する。

Lv.2 講師とともにリスニングを集中的に学ぶ。
様々な状況下で、簡潔で効果的な表現ができるように訓練する。簡単な自分の意見やテーマについての討論能力を育成する。

Lv.3 日常生活で必要な英会話を練習する。
簡単な自分の意見やテーマについての討論能力を育成する。Reading を通じて、英語式の思考力と自然な表現を身に付ける。

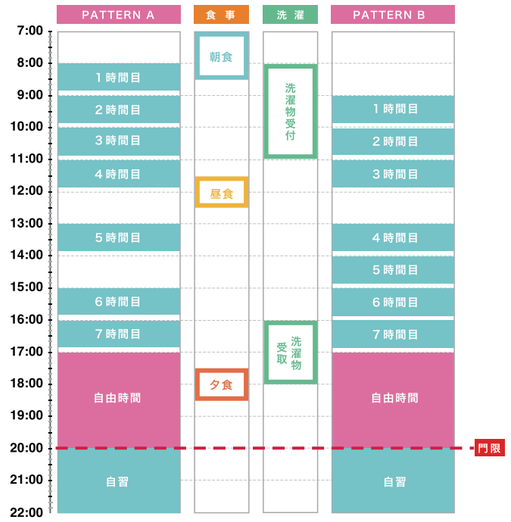
Lv.4 日常的な英会話を自然に話すことができる。
中級会話の英文法を完成させる。日常生活で起こる状況に関する話をして意見を交わすことができる。

Lv.5 提案・説明等、会話をより上級にする。
提案、要求、論理的な意見の提示ができるようにする。相手が理解できない部分についての説明ができるようにする。



＊随時チューター（講師）と相談しながら目標設定をし、英語力向上を目指します。

留学中の1日のスケジュール例（7コマ／日の場合）



- 1クラス 50 分授業、間に 10 分間の休憩が入ります。
- 土、日、祝日は、レッスンはお休みとなります。
- 洗濯物の受付および室内清掃は週3回。食事は土、日、祝日も提供されます。

＊スケジュールはあくまでも例であり、これら以外のパターンもあります。
＊講師のスケジュールの都合上、多少の変動がある場合があります。
＊金曜祝日の場合のみ、前日木曜の自習はございません。
＊祝日は、フィリピンの祝日に則します。
＊スパルタコースの生徒は、平日の外出は禁止となります。

様々な要望にお応えする独自カリキュラムで、英語の力を確実に身に付ける。

豊富なマンツーマンレッスン

徹底した個人別オーダーメイドで学生が望む授業を提供します。

授業内容はもちろん自分で決められるオーダーメイド式。自分に合ったスタイルで英語が学べ、フレンドリーな講師陣が英語を話しやすい環境を作り出してくれるので、英語を話すことも怖くありません。





Reading

様々なジャンルの文章を声に出して読み、正しい発音も学びながら文章読解能力・語彙力を高めます。

Idioms

日常生活で熟語がどのように使われるかを学び、繰り返して読む練習を通じて多様な表現方法を習います。

Conversation

多様なテーマの質問に答えながら不足した部分を習っていき、新しい表現と語彙、そして文法を共に習います。

Vocabulary

新しく習った単語の例文作成等で語彙量を増やし、繰り返して読むことで文章力を自然に身に付けます。

Grammar

動詞・関係詞・前置詞・受身・現在完了等、理論的な文法を、実生活に使う頻度が高い例文を通じて学習します。

Speaking& Pronunciation

講師と 1 対 1 で話すことで細かい発音チェックを行い、生きた英語力を確実に身に付けます。

グループレッスンも充実

議論を繰り返すことで、状況に合う多様な表現と会話を習います。

少人数制（最大5人）のグループ授業なので、先生や学生との意見交換もしっかり行え、コミュニケーション能力を高めることができます。マンツーマンで鍛えた英語力の「力試しの場」としても重要です。



Listening

一般的な速度の会話を理解するために、聞いた内容を書き取ったり、講師の質問に答える授業です。

Conversation

様々なテーマでお互いの意見を交わす時間です。自身の意見をより自然に表現するように指導しています。

Writing

エッセイ、類型別作文、日記、手紙要約等を通じた訓練で作文能力を向上させます。

多彩なオプション

TOEIC

ビジネスマンには欠かせないTOEIC。高得点をとるためのテクニックも含めマンツーマンでじっくり鍛えます。

IELTS

TOEFLと並び称されており、主にイギリス系の国への留学・移住には不可欠なテストです。マンツーマンでレクチャーします。

*全コースに対して、「スパルタコース」をお選びいただけます（別途オプション料金要）。

インターンシップコース

各方面からご注目をいただいている「MK ならでは」のコース。語学レッスン受講と併せてイロイロ市内の企業・役所で実務研修が体験できるため、生きたビジネス英語に慣れ、習得出来る恰好の機会です。修了証も発行されるため、就活にもご活用いただけます。



フィリピン中央大学（CPU）留学プログラム

「語学+アカデミック」を追求。

フィリピン国内有数の名門総合大学「フィリピン中央大学（CPU）」。CPUの提携語学学校である我々「CPU ESLセンター(MK EDUCATION)」は、日本の大学・高校の皆様がCPUで語学研修・留学プログラムを受ける際の窓口として機能するだけではなく、CPUでのアカデミックな講義を補完する実戦的英語力の養成機関としての役割を果たします。



CPU チャーチ

短期語学研修「CPU語学研修プログラム」

主に日本の夏休みや春休みの時期（約 4 週間）に大学や高校の団体様が受講され、大変ご好評をいただいているプログラムです。CPU キャンパスでの ESL 講義と、CPU ESL センターでのマンツーマンレッスンおよび少人数制グループレッスンを組み合わせて、アカデミック+実戦的な語学研修を提供させていただきます。なお、CPU ESL センターでのレッスンに際しては、TOEIC 対策や IELTS 対策、あるいはインターンシップ等の様々なレッスンを絡めることも可能です。また、CPU 生との交流行事等の企画も可能です。研修修了時に CPU から修了証が発行されることも大きな魅力といえるでしょう。

※ 10 名様以上でのご参加をお願いしております。10 名様に満たない場合、受講料が割高となります。
※原則的に CPU との協定（MOU）締結が条件となります。



モニュメント「The Smile Hill」

中長期留学「セメスター留学」

CPU キャンパスでの正規課程講義（CPU 単位付与）と CPU ESL センターでの語学レッスンの組み合わせ。学期間（セメスター：16 週間以上）の留学を想定したものですが、15 名様以上の団体様であれば時期は関係なくいつからでも開講可能です。英語が苦手な方でも CPU で正規課程講義を受講して単位を取得出来るようにするために、英語力の高い生徒様と低い生徒様の 2 クラスに分けて講義を実施します。更に CPU ESL センターでの実戦的語学研修も受講することにより、基礎からの英語力強化と海外の大学での単位取得の両方が可能です。

※ 15 名様以上でのご参加が開講要件となります。
※ CPU との協定（MOU）締結が必須条件となります。

フィリピン中央大学（CPU）とは？

1905 年にアメリカ人によって、バプティスト系スクールとして開校されたのが始まり。今やフィリピン中部ヴィサヤ諸島においては、国立フィリピン大学ヴィサヤ校をしのぐ名門総合大学。
工学・農学・医学・薬学等の自然科学系から、政治・経済・マスコミ等の社会科学系や教育（附属幼稚園、初等学校、高等学校も併設）・神学等の人文科学系、更にはリベラルアーツや、ホスピタリティマネジメント、ツーリズムといった新たな分野までくまなくカバーし、地域や、国家の中枢を担う優秀な人材を輩出しています。



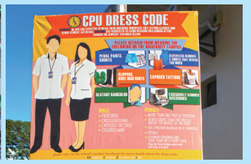
エンジニアリングビル（工学部）



フランクリンホール
（人材育成・社会科学系）



ローズメモリアルホール (講堂)



ドレスコード表示板



ロレート D トゥパスビル
（医薬看護系）



ヘンリー・ルースIII図書館



付属小学校



学校史プレート



イロイロ国際空港



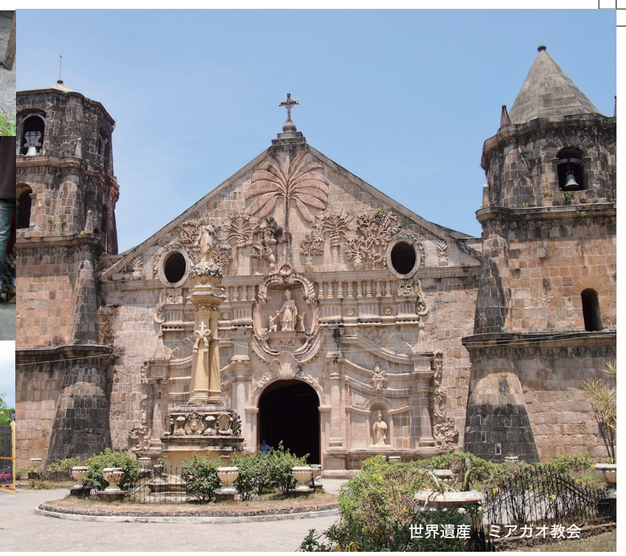
SM シティイロイロ（ニュータウン）




ロビンソンプレイスイロイロ（旧市街）


クラブハウス プール




世界遺産　ミアガオ教会


整然とした旧市街



イロイロミュージアム（旧市街）


イロイロコンベンションセンター（ニュータウン）


ジプニーも安心


渋滞知らずの目抜き通り
ダイバージョンロード



Westwoods ヴィレッジゲート

安全・快適な英語学習環境。



フィリピンを代表する先進モデル都市、イロイロ。

イロイロ市は、人口約40万人余りの地方都市ですが、優れた行政により清潔で暮らしやすい町づくりが他の都市に先んじて行われています。また、市民のイロイロに対する郷土愛は並々ならぬものがあり、よい町にしていこうという強い思いを市民全員が持っています。それらの要素がうまく絡み合い、日本並みの圧倒的な治安の良さを実現させており、女性・シニア・お子さんにも安心して暮らしていただけるのです。また、フィリピン中央大学（CPU）、フィリピン大学ヴィサヤ校をはじめ、約40校もの大学・カレッジが集中しており、優秀な講師の採用に事欠きません。充実した留学生活を送るための全てが詰まった魅力あふれる町…それがイロイロです。

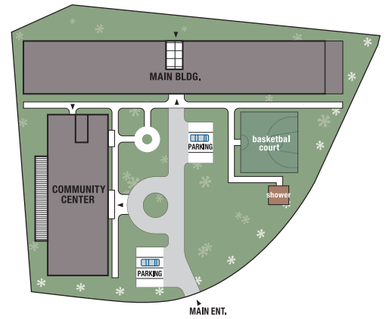
様々な世界的イベントや国際会議の開催都市。

2015年APEC（アジア太平洋経済協力）閣僚会議の開催をきっかけに、現在急ピッチで都市の整備、近代化が進められており、フィリピン随一の「モデル都市」として政府からの信頼も厚いイロイロ。2017年もミス・ユニバース世界大会のプレイベントやASEAN50周年記念大会などが開催されました。

パナイ島イロイロで学び、過ごす。

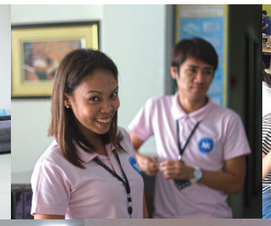
各種施設を備えた安全なキャンパス、実績ある語学院。

MK EDUCATIONは2002年の創立以来、イロイロ市とともに地道に歩んできました。その甲斐もあって、イロイロにおいてはNo.1の信頼と実績のある語学学校として認められるに至っています。
イロイロキャンパスは、イロイロ空港から車で約20分、市の中心からは約5分という絶好のロケーションに位置するWestwoodsという高級クラスのヴィレッジ内にあり、2,000坪余りの広大な敷地を有します。施設の収容人数は300人と、イロイロではもちろん最大、フィリピン全国でも5本の指に入る規模の施設を誇ります。
ヴィレッジ正門とキャンパス正門に二重の検問所が設置され、校内にもスタッフとガードマンが24時間常駐し、万全のセキュリティ環境にあります。また、学校内は常に清潔に保たれています。



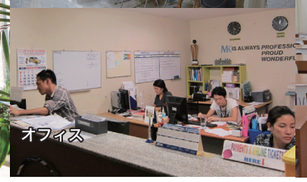


メイン棟入口

食堂


自習室



オフィス


コンベンションホール


ランドリー受付



クリニック


寮部屋


シャワー設備



みんなのオアシス　キャンティーン（売店）



バスケットボールコートに夕闇迫るも熱気は冷めず

週末はリゾートでリフレッシュ！

パナイ島およびその周辺には様々な観光地やビーチリゾートがあり、レッスンがお休みの週末は気軽にアクティビティを楽しむことができます。タクシー・ジプニー等の利用はもちろん、遠方へお出かけの際は宿泊・送迎の手配も可能です。

マンゴー　ギマラス島

イロイロ港の向かい側にある、イロイロ市から最も近いビーチリゾート。船で渡って少し車で走ると、白い砂浜と青く美しい海が、目の前に広がります。マンゴーの世界的な産地としても有名ですが、残念なことに日本へ輸出されていません。食べるためには行くしかない！？



楽園　ボラカイ

「世界最高の島」と評される屈指のビーチリゾートとしてご存知の方も多いはず。イロイロ市から車で数時間かけて行かねばなりませんが、それだけの手間ひまを掛けて行く価値が十二分にある「地上の楽園」です。空路を使わず陸路でアプローチできるのがイロイロの強みです。



ダイビング　アンティケ

MK EDUCATION から車で約 2 時間。パナイ島随一の穏やかなダイビングスポットで、1 泊 2 日でオープンウォーターの取得が可能です。ダイビングだけでなく無人島での水遊びも楽しい！　宿泊施設にはレストランはないため自炊のみ。食材を買い込んでいざ出発！



フィリピン最古　イロイロゴルフ&カントリークラブ

イロイロ空港のすぐ近くにある、1907 年創設のフィリピン最古と言われる由緒あるゴルフ場。イロイロ市内から車で約 20 分程度なので、週末にお手軽にゴルフを楽しむことができます。ゴルフ通がハマる、クセのあるコースが特徴です。



イロイロのフェスティバル

同じ留学するのであれば、フェスティバルの時期に行くと得した気分を味わうことができるはず。イロイロで楽しめる主な 3 つのフェスティバルをご紹介します。

1 月第 4 週末：ディナギャンフェスティバル

全身を黒く塗り、派手な衣装で練り歩きながら、市内数ヶ所の審査会場でダンスを披露して順位を競います。激しいダンスと大音量のドラムが醸し出す熱気に、身も心も委ねてみてはいかがでしょうか。



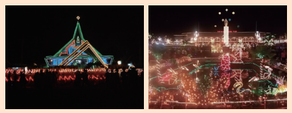
4 月中旬：ギマラスマンゴーフェスティバル

イロイロ市の対岸にある至近のリゾートアイランド「ギマラス島」。マンゴーが世界一美味しい（甘い）ことで有名ですが、毎年 4 月中旬にこのフェスティバルが開催される時期は最も美味しいマンゴーが味わえます。食べ放題をぜひ！



12 月：クリスマスシーズン

日本から最も近いカトリックの国フィリピン。クリスマスは特別なイベントであり、町中が美しいイルミネーションで飾られます。日本とは異なる熱帯のクリスマスの荘厳な雰囲気を感じてください。



世代別お勧め留学コース

お子さん～親子で留学～

小学生・中学生のお子さんには、親子留学がお勧めです。早いうちに海外の空気、雰囲気を肌で感じさせたい・・・でも、心配だから一緒について行きたい・・・そんな親御様の思いを実現できるのが、我が MK EDUCATION の「親子で留学」です。渡航費も留学費用もリーズナブルで、治安の面も万全だから、安心してお子さんのそばについてあげることができます。この機会に親御様にもぜひ英会話の学習を楽しんでいただきたいと思っております。親子で国際派を目指しましょう！



学生さん

日本国内、そして海外で自由に外国人とコミュニケーションを取りたい・・・学生のうちに英語をマスターして就職活動を有利に進めたい・・・比較的自由に時間が取れ、長期間の留学ができる学生さんだからこそできる、広がる可能性。MK EDUCATION のマンツーマン・グループレッスンに思う存分取り組み、効率的な英語力の向上に役立ててください。

社会人

日々多忙な社会人にとってまとまったお休みは取りづらいもの。そんな社会人の方のために、一週間からの短期留学もご用意しております。渡航費用が安くて近い MK EDUCATION だから可能な短期留学。「ちょっと行ってくる」的感覚でご利用ください。

※法人様の研修派遣先としてもご利用いただけます。詳しくは MK EDUCATION 日本事務所までお問い合わせください。

シニア

いくつになっても挑戦する心、学びの意識は持ち続けていたいもの。自由な時間ができたリタイア後こそ、社会人時代にできなかったいろんなことに取り組むチャンスです。
言葉さえ話せれば、社会人時代に培ったコミュニケーション能力を駆使して自由自在にやり取りできる・・・現役時代とはまた別の楽しみを新たに味わうことができるはず。
もちろん週末はゴルフ三昧も OK。学びながら第二の人生を思う存分味わいましょう。



*この他にも、皆様のご要望を可能な限り承ってプランニングさせていただきます。お気軽に何なりとご相談ください。

留学までの流れ

1 留学プランの決定

まずはどのような疑問につきましてもご納得のいくまで我々にご相談ください。ご要望をお伺いした上で、留学費用のお見積をご提示いたします。※日程が判明している場合は、日本側から現地へ受け入れ可否の確認を実施します。

2 お申し込み

ご決心いただけましたら、ぜひ我々にご連絡ください。
ホームページ上のフォームからお申し込みをいただきます。
当社にてご請求書を発行いたします。

3 留学準備

留学費用のご入金を確認でき次第、当社から留学準備に関するご連絡をメールにて差し上げます。ご準備は、できるだけお早めに取り掛かりましょう。
・パスポートの有効期間をご確認ください。
・航空券の手配（フィリピン入国分・出国分の両方必要）・海外旅行保険の加入をお願いいたします（ご不明な点についてはご相談ください）。
・ビザの手配は現地到着後に学校が代行いたします。
※「2 カ国留学」をされる方は、2 カ国目のビザ（学生ビザ・ワーキングホリデービザ）を予め日本で取得しておく必要があります。

4 さあ、パナイ島イロイロに向けて出発！

お忘れ物はありませんか？　搭乗時刻を今一度チェック！
乗ってしまえば、あとは空の旅を楽しみましょう！
※マニラ ニノイ・アキノ国際空港（NAIA）での乗り継ぎの際には、ぜひ NAIA めぐりをお楽しみください。但し、お荷物・持ち物の紛失・盗難には十分ご注意願います。

5 イロイロ到着

Welcome to Iloilo!!　まずは熱帯の感覚を肌で味わってください。イロイロ空港に到着したら、「MK」の黄色いプレートを持ったスタッフを見つけましょう。空港から車で約 20 分で MK EDUCATION に到着。お疲れ様でした。レッスンに備え、しばし休息しつつ英気を養ってください。



イロイロの場所とアクセス

日本から5.5時間。フィリピンのど真ん中。

イロイロは、フィリピンのど真ん中、「パナイ島」の南岸にある、西ヴィサヤ地方の中心都市です。
日本からの直行便はなく、フィリピンの首都マニラやセブなどを経由します。
日本からイロイロまでのフライト時間は約5時間半、運賃は片道約 ￥25,000〜￥40,000 です。





※発着空港・便数については随時変更の可能性があります。

イロイロへの航路・運賃

航路（例）		往復運賃（※）
フィリピン航空 431 成田国際（9:30）⇒マニラ（13:20）	フィリピン航空 2145 マニラ（16:50）⇒イロイロ（18:00）	約 70,000 円
フィリピン航空 407 関西国際（9:55）⇒マニラ（13:00）	フィリピン航空 2145 マニラ（16:50）⇒イロイロ（18:00）	約 70,000 円
フィリピン航空 437 中部国際（9:35）⇒マニラ（12:45）	フィリピン航空 2145 マニラ（16:50）⇒イロイロ（18:00）	約 70,000 円

※上記往復運賃は、ディスカウント航空券の価格の一例であり、時期その他各種条件により異なります。また、空港施設利用料が別途かかります。＊上記以外にも、日本航空や全日空、ジェットスターが、マニラまで就航しています。また、LCC のセブパシフィック航空を利用して安価に渡航する方法もあります。

イロイロ留学 Q&A

Q. 入校はいつでも大丈夫ですか？

A. はい、大丈夫です。授業のスタート日は、月〜金の何曜日でも OK。入寮は何曜日でも構いません。ご都合に合わせてスケジュールを組んでください。

Q. 空いている時期、お勧めの時期を教えてください。

A. 3〜6月、 9〜11 月が一般的に空いている時期となります。GW や正月、夏休み等は航空券が高くなるので注意が必要です。なおフィリピンは 4 〜 5 月が夏休みであり、天気もよくフルーツも大変おいしい時期ですのでお勧めです。

Q. 日本人スタッフはいますか？

A. 1名常駐しております（時期により変動）。留学中に困ったことがあれば何でもご相談ください。親身に対応させていただきます。

Q. 無線 LAN は部屋まで通じていますか？

A. 各部屋で利用可能です。但し、時間帯により混雑し、接続状況が悪くなることもございます。

Q. 日本の電化製品を使用することができますか？

A. フィリピンの電圧は 220V ですが、日本の電圧は 100V です。ほとんどのコンセントの形状は日本と同じです。パソコンや携帯電話の充電器等は AC100V-240V 対応が多いのでそのまま使用できますが、事前にご確認ください。
※学校内のコンセントの形状は日本と同じです。

Q. 治安は問題ないですか？

A. 優秀な行政による管理がもたらす町づくりが伝統の域に達しているイロイロは、日本並みの圧倒的な治安の良さを誇ります。（ジプニーの中で落としたお財布が、手付かずで警察に届けられた実績あり。）
しかし、100%安全な場所は世界のどこにもありません。常時最低限の注意は必要です。

知っておきたい情報

Q. フィリピン入国の条件は？

A. 帰国（フィリピン出国）までに、パスポートの期限が切れてしまわないかどうかご確認ください。滞在期間プラス半年間の有効期間があると安心です。
・帰国もしくは第3国に出国する航空券が必要です。
・15 歳未満の1人での入国はできません。
＊親子でも姓の異なる場合、親子関係が証明できる英文の書類が必要です。
＊親以外の保護者同伴の場合は別途申請（WEG）が必要です。

Q. 日本との時差は何時間ですか？

A. マイナス1時間です。例：日本が 14 時の場合、フィリピン現地時間は 13 時となります。

Q. 現地の気温は？

A. 年間を通じて暖かく、年平均気温は 26 〜 27℃。比較的雨の少ない乾期（12 月から2月）、厳しい暑さが続く暑期（3月から5月）、蒸し暑くなる雨期（6月から 11 月）に季節分けされています。服装については、年間を通じて日本の夏の服装で OK。ただし、機内・ホテル・デパート等では冷房が強く効いていることがあるので、上に羽織るものがあるといいでしょう。日差しが強いので、サングラスや帽子もあると便利です。

●在フィリピン日本国大使館（マニラ）緊急連絡先

・領事班直通（日本語）：(63-2) 834-7508
（8:30 〜 17:15）
・邦人援護ホットライン：(63-2) 551-5786
（8:30 〜 17:15　＊ガイダンスにより 24 時間体制受付）

●携帯電話紛失の際の連絡先（日本）

・NTT ドコモ：(81-3) 6832-6600
＊ドコモ携帯からは無料
・au：(81-3) 6677-6944
＊ au 携帯からは無料
・ソフトバンク：(81-3) 5351-3491
＊有料

フィリピンのお金について

どんな通貨を使うの？

フィリピンの通貨単位は「フィリピン・ペソ（P）」、1/100 の補助単位を「センタボ（c）」と呼びます。2012 年現在、紙幣の種類は 20、50、100、200、500、1000 ペソの合計 6 種類。硬貨の種類は 5、10、25 センタボ、1、5、10 ペソの 6 種類がありますが、200 ペソ、10、5 センタボはあまり使われていません。

両替はどうしたらいいの？

マニラの空港や銀行、両替所にて簡単に両替できます（学校ではできかねます）。
両替時に、身分証明書（パスポートコピー、学校の ID 等）が必要になる場合もございますのでご注意ください。短期留学の場合、留学費用の2割から3割ほどを現地通貨の現金で用意し、残りはクレジットカードやプリペイド式カード(キャッシュパスポート)等を利用するのが一般的です。



